



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会
2019年度 活動団体応援プログラム 活動報告書
〔まなびデザイン〕（北海道札幌市）

【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-230.html>

1年間の活動の概要

子ども食堂に子ども達が来てほしい、という団体の要請を受けて、子ども食堂前にプレーパーク（上町公園プレーパーク）を年8回開催しました。

また、昨年度（2018年度）から支援していた桑園あそびばプロジェクトの事務局を務めることになり、今年度はプレーパーク（あそびば桑園）を年5回、ご近所みちあそび（桑園ご近所みちあそび）を1回実施しました。また、地域の大人が地域のこどもに何ができるかを考えて実施する企画（桑園こどもDAY）と、遊びや遊び場の意義を伝える企画として、桑園あそびばサミットを開催しました。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

団体の活動資金を確保する活動を行うために、プレーパークを活用して、より汎用性のある研修を組み立てて講座として実施することや、企業との協働などをチャレンジしていきたい。



▲上町公園プレーパーク（2019年9月21日開催）

【運営メンバーから一言！】

運営がうまくいった点と、改善点とがはっきりと出た1年でした。企画の運営などはとてもうまく行って、団体の参加者が増えたり、高校や議員さんとのつながりができたりと、幅広い活動を行うことができ、団体の活動を知ってもらいきっかけとなりました。反面、団体主体でやりすぎてしまい、関わってもらう隙間を作り損ねてしまいました。今後は、コアな活動に関わってもらえるメンバーを作ることが、課題と考えています。（代表 寺坂崇）

【協会から応援メッセージ！】

「桑園あそびばサミット」に出席させていただきましたが、地域の様々な背景の人たちとのつながりが広がっているのを強く感じました。子どもが豊かに遊べるのが、桑園地区の大切なインフラとなるよう、今後の活動に期待しています。

（理事 嶋村仁志）



▲桑園ご近所みちあそび（2019年9月8日開催）

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会 HP】 <http://bouken-asobiba.org>